

江別の今を伝える情報誌

広報

2015
Vol.914

12

えべつ

目次

- 2 健康カード活用のおすすめ
- 4 水鏡 原水の確保と監視体制の強化
- 7 アンテナショップ新装開店
- 8 除排雪と冬季の公園利用
- 10 マイナンバー通知カードの確認を
- 12 平成26年度の決算
- 14 ごみコミえべつ 分別とごみ出し

一足早いクリスマス

11月16日(月)、新栄台の介護老人福祉施設静苑ホームで、「地域あそびのひろば」が開催され、参加した親子と入所しているお年寄りが一緒にクリスマスツリーの飾り付けをして、交流を楽しみました。

高さ約2メートルのツリーは、1階の交流ホールに置かれ、12月のクリスマスまで訪れた人とお年寄りの目を楽しませます。

健康カード 活用のススメ

偏った食事や運動不足、喫煙、ストレスなどによって引き起こされる生活習慣病。予防や改善には、健康管理をサポートする「えべつ健康カード」をご活用ください。



▲えべつ健康カード

増える生活習慣病

私たちの病気や死亡の原因は生活習慣病に由来するものが増えています。市でも平成26年度の国保加入者の生活習慣病患者数は、糖尿病が1万人を超え、多い順に左表のとおりになっています。

生活習慣病は、偏った食事や運動不足、喫煙などの生活習慣に起因するとされ、放置したり、複数の症状が重なるために命に関わることもありま。一方で、健康診断を受けて、体調をチェックする、歩く習慣をつけ、運動不足を解消するなど、日々の取り組みで予防や改善ができます。こうした状況を背景に、平成25年度から北海道情報大学は、江別市と北海道の支援を受けて「えべつ健康カード事業」に取り組んでいます。

江別市国保生活習慣病患者数 トップ3

疾患	患者数	率
1 糖尿病	10,104 人	34.9%
2 脂質異常症	9,434 人	32.6%
3 高血圧症	9,416 人	32.5%

被保険者数 28,948 人 ※複数の疾患がある場合は、各疾患ごとに集計。参照：国保生活習慣病レセプト分析（H26）

「えべつ健康カード」は食の機能を調べる研究「食の臨床試験」のボランティアに登録すると発行されるカードです。

カード会員は市内10か所の健康チェックステーションで血圧などを測定し、測定結果をデータで管理できるほか、健康器具貸し出しなどのサービスを受けることができます。

健康カード活用術

1 気軽に測定 自宅でチェック

「カードはいつも携帯して血圧などを測定しています。おかげさまで体調も順調です。よ中央町に住む 二男 さん（仮名）は、定期的に健康チェックステーションを利用しています。



二男 さん

血圧計

最高・最低血圧と脈拍数を測定。
★血圧を知ること、高血圧や心・血管病への進展を防ぎましょう。

体組成計

体重、体脂肪率、BMI ※、筋肉量、水分量を測定。
★体脂肪率とBMIで「かくれ肥満度」がわかります。

※ BMI…体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m) で計算され、肥満度が示す体格指数のこと。



健康チェックステーションで利用できる健康器具

健康チェックステーション

- ①保健センター（若草町6-1）
- ②子育てひろば「ぼこあぼこ」（野幌町10-1 イオンタウン江別2階）
- ③市役所大麻出張所（大麻中町26-4）
- ④市役所本庁舎（高砂町6）
- ⑤区画整理記念会館（朝日町11-12）
- ⑥東野幌体育館（東野幌町28-23）
- ⑦大麻東地区センター（大麻東町13-11）
- ⑧文京台地区センター（文京台7-4）
- ⑨江別内科クリニック（元江別本町35-2）
- ⑩北海道情報大学（西野幌59-2）





えべつ健康カード申込

ファクスまたはホームページで下記申し込み先へ。
記載事項／氏名（ふりがな）・生年月日・年齢・性別・郵便番号・住所・健康保険証の種類・電話番号・Eメールアドレス（お持ちの方）・身長。
※「食の臨床試験」ボランティア登録に同意いただくことが条件です。各チェックステーションに申込書を設置しています。※個人情報厳重に保管し、食の臨床試験およびえべつ健康カード事業でのみ使用します。

健康器具を貸し出します

（健康カード会員限定）

① **活動量計** 総消費カロリー、脂肪燃焼量、歩数などを計測。チェックステーションでの記録・管理が可能です。
（先着 50 台限定 3 か月間貸出）



② **血圧計**
（先着 30 台限定 2 か月間貸出）



③ **睡眠計** 睡眠の長さや熟睡度を記録。無料アプリを使って楽しく管理ができます。
※パソコンを使ってインターネット環境のある方またはスマートフォンご利用の方対象。
（先着 50 台限定 2 週間貸出）



※いずれも北海道情報大学で受渡し・返却となります。
※えべつ健康カードの会員登録が必要です。
各健康器具申込方法／ファクスで下記申し込み先へ（電話受付も可能ですが、つながりにくい場合があります）。記載事項／貸出希望器具名・氏名・生年月日・郵便番号・住所・電話番号・身長・体重。

えべつ健康カード、健康器具貸出の申込・詳細

北海道情報大学健康情報科学研究センター

☎ 385-4430 FAX 385-4429

ホームページ <http://wellness.do-johodai.ac.jp/>

<健康カード事業に関するお問い合わせ>
市経済部総合特区推進担当 ☎ 381-1087

今後の展開
カードを利用し、次のとおり各個人にあった健康増進に取り組んでいきます。
①測定データを基に、生活習慣病の疑いがある方に健康相談や病院診療のすすめを通知
②生活習慣病改善や予防策を紹介する講習会を開催
体は年齢と共に、確実に衰えていくものです。これから元気ではつらつとした毎日を過ごせるよう、あなたも健康カードを持って、自分の健康管理に取り組んでみませんか？

は、血圧計と体組成計が設置されており、自由に利用できます。
カードを使って測定したデータは、北海道情報大学に自動転送され、蓄積されます。カード会員は、自宅のパソコンでもデータを確認でき、職場や市の健康診断、人間ドックの結果も入力が可能です。データはグラフで表示でき、推移が分かりやすいとカード会員に評判です。
剛家さんは「数値が目に見えて分かるので、やる気が出ますし、測定は三日坊主になりません」と数値を見るのを楽しんでいくそうです。

健康器具を無料レンタル
健康カード会員は健康器具の貸し出しも利用できます。総消費カロリーや歩数などを計測できる「活動量計」や「血圧計」、睡眠の質を計測できる「睡眠計」が健康管理をサポートします。
「使用することで、歩数の目安ができました」あさひが丘に住む山本美佐恵さんは活動量計を借りてウォーキングに活用しています。運動の必要性を感じ、ウォーキングを

始めたという山本さん。活動量計を使うことによって「週に2日は1万歩歩く」と具体



山本 美佐恵 さん



活動量計をウォーキングに活かす山本さん

的な目標を持つことができました。と言います。チェックステーションでの測定も併せて行い、健康管理に役立てています。
医療機関でデータを活用
えべつ健康カードと医療機関との連携も始まっています。
保健センター（若草町6-1）と江別内科クリニック（元



吉野 雄司 さん

江別本町35-2）では、えべつ健康カードを提示すると、記録したデータを元に相談や診療を受けることができます。細かな体調の変化を把握すること、その人に見合ったアドバイスを受けられます。
文京台南町に住む吉野雄司さんは測定データを健康診断や検査時に提示しています。「医師から感心され、自身の健康管理にとっても役に立っています」と効果的に活用しています。

昨年の断水災害の問題点や課題へ対応

原水の確保と監視体制の強化

昨年9月11日に発生した集中豪雨により、今まで経験のなかった大規模な断水災害で、市民の皆さんにご不便をおかけしました。

この災害で明らかになった問題点や課題を踏まえ、施設の整備や情報・連絡体制の整備などを行っています。これまでに進めている断水対応策をお知らせします。

【詳細】

水道整備課 ☎ 383-2439

水道施設の強化

千歳川が濁ったときでも一定の給水ができるような原水（河川水）をあらかじめ確保する施設を整備し、この運用を開始しています。

また、原水の濁りをより早く察知するための連絡体制も強化します。

原水を溜める施設を整備

昨年の断水災害は、大雨によって千歳川の濁りが浄水場の処理能力を超えたことから、取水ができなくなったこ

とが原因でした。このため、昨年同様に千歳川からの取水を停止する事態になっても、

事前に濁る前の原水を、一時的に溜めておく施設を上江別浄水場近くに整備しました。

昨年のような大雨時に浄水場の浄水処理を継続し、断水を回避・低減することができま

原水を溜める施設

す。これにより、時間帯にもよりますが約半日程度の水量を蓄えることができます。

この施設は8月に完成し、現在運用しています。

上流の浄水場との連携・取水ポンプ場に原水濁度計を設置

江別市が取水している千歳川の上流には、恵庭市に漁川浄水場、千歳市に千歳川浄水場（以上石狩東部広域水道企業団）、南幌町に長幌第二浄水場（長幌上水道企業団）があります。

千歳川の濁度変化を早期に把握するため、これらの浄水



濁度計

場との連絡を密にし、特に原水の濁りが上昇したときや、大雨時などには連絡を強化し、情報を共有します。また、原水の濁りの監視は、





電動ポンプ



給水袋

実際に断水となった場合の対応として、緊急貯水槽での

緊急貯水槽に 電動ポンプ

給水活動

これまで浄水場内に設置されている原水濁度計で行っていたが、浄水場の約1.5キロ上流にある取水ポンプ場にも原水濁度計を設置し、さらにその上流にも濁度計を設置するための工事を進めています。

これらの濁度計を常時監視することにより、早期に原水濁度を把握することが可能となり、災害のときの対応もより早く取ることができそうです。

市内の緊急貯水槽設置場所

- 江別太小学校（朝日町 25）
- 飛鳥山公園（緑町西 2 丁目）
- 若草公園（野幌町 6）
- 大麻東公園（大麻東町 35）
- とちのき公園（野幌若葉町 32）

電動ポンプの導入と 照明灯の設置

緊急貯水槽は、地震などの災害による停電を想定し、手動ポンプの配備をしていましたが、昨年のように電気が使える場合もあることから、市内5か所全ての緊急貯水槽に

電動ポンプの導入や、給水車、給水タンクの充実、給水袋の備蓄を充実させました。

給水袋の備蓄

電動ポンプを配備し、給水時間を短縮できるようにしました。

また、夜間に給水活動を行う場合のために、照明灯を同じく全5か所に設置しました。

これまで他市町村と融通し合うことを前提に、約1万枚を備蓄していましたが、昨年の断水災害時には応援団体が到着する前に給水袋が不足してしまいました。

このため、昨年の使用実績から、給水袋を3万3千枚まで増やすこととし、今年度から5年間で順次購入していく予定です。

給水タンク

昨年の断水災害時では合計48台の給水タンク車が給水活動を行いました。応援団が到着する

保有数	●加圧給水タンク車	1台→2台 (1.8ト1台、3.0ト1台)
	●車載用給水タンク	4基→10基 (1.5ト2基、1.0ト8基)
	●組立式給水タンク	2基→6基 (1.0ト6基)

大規模断水に対応した マニュアルを作成

大規模断水時に迅速かつ効果的な対応を全庁的に行えるよう、「江別市断水対応マニュアル」を作成しました。

組織体制

原水の濁りや断水規模などによる行動基準を定めると共に、各部の役割を明確化し、全庁的な体制に迅速に移行で



給水タンク

情報連絡

きるようにしました。

市役所内の情報連絡システムを定め、職員間や関係団体との綿密な情報共有や連携を図れるようにしました。

広報活動

広報車による広報内容を聞き取れるような走行速度や、広報文の読み上げ時間の基準を定め、それに応じて必要な広報車の台数や巡回手順を定めました。

また、ホームページ、つながりやすくする災害時モードへの切替をスムーズに行えるようにしたほか、防災情報提供サービスによるメール配信や音声通知などを導入し、多くの方に分かりやすく広報できるようにしました。

防災情報提供サービスの登録はこちらを

<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/bousai/30302.html>

江別市断水対応マニュアル（概要版）はこちらを

<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/suidou/31500.html>



水道水の水質検査結果については、水道部ホームページ
または水道部営業センターで見ることができます。

水鏡

Mizu-Kagami
No.97 水道・下水道特集

水PRプロジェクト

水道部の業務などのPRを目的に平成23年に発足した水PRプロジェクト。
今年度の活動の一部をご紹介します。

えべつ環境広場に参加



水道部の業務紹介パネル
展示や3種類の水を飲み比べる「きき水」
などを行いました。

上下水道施設見学バスツアーを実施



江別市の水に関わりのある「漁川ダム」
や市内上下水道施設の見学会を開催しまし
た。

メータを設置しています。地上式メータを住宅の壁など、冬でも安全に検針できる見やすい位置に設置することで、容易に水の使用状況を確認できるほか、積雪期での2か月検針も可能となります。地上式メータの取付工事や設置位置について、皆様のご理解とご協力をお願いします。



8年ごとに水道メータの取り替えを行っていますが、その際、無料で地上式（電子式）

水道メータの取替

【詳細】 水道整備課 ☎ 385-4989

検針期間を変更

10月から、水道メータの検針が、4か月に一度から2か月に一度に変わりました。水道料金などのお支払いはこれまでどおり毎月となりますが、検針期間が短くなることで、漏水を早期に見出しやすくなるほか、精算する際の差額が少なくなります。

口座振替のおすすめとお知らせの省略

水道料金などのお支払いについては、便利な口座振替をお

きた方には、水道部から領収のお知らせをお送りしています。が、経営の効率化と環境への配慮から、このお知らせを省略する取り組みを行っています。ご協力いただける方はご連絡ください。

【連絡先】 営業センター ☎ 385-1215



おすすめしています。また、口座振替でのお支払いが確認で

平成26年度 水道事業・下水道事業会計決算

水道部では、平成26年度から平成30年度までの5年間の経営の指針として策定した、「江別市水道事業中期経営計画」および「江別市下水道事業中期経営計画」に基づき事

業を進めています。計画の初年度である平成26年度決算の概要を中期経営計画との比較を交えてお知らせします。

【詳細】 水道部総務課財務係 ☎ 385-1214

1. 決算の概要

—引き続き健全経営を維持—

水需要は人口の減少や景気の低迷、節水型機器の普及などにより減少傾向にあります。管理運営費などの削減に努めた結果、上下水道事業とも中期経営計画の目標を上回る純利益を計上することができました。合わせて資本構成の安定度を高めるため、今後も引き続き企業債残高の縮減に努めます。

● 損益の状況

項目	水道事業	下水道事業
営業収益	22億9,087万円	22億7,397万円
営業費用	20億300万円	29億3,118万円
営業外収益	1億2,384万円	13億118万円
営業外費用	9,174万円	4億78万円
特別利益	0円	0円
特別損失	3億1,282万円	4,400万円
純利益	715万円	1億9,919万円

● 水量（単位：千立方メートル）

年間給水量	10,999 (11,185)
年間総処理水量	17,525 (17,810)

※（ ）内は26年度経営計画の需要予測値

● 企業債残高の推移

年度	水道事業	下水道事業
H24	35億9,791万円	150億8,600万円
H25	34億9,846万円	145億1,969万円
H26	32億534万円	137億6,296万円

各種指標についても、中期経営計画の目標値を達成しています。

● 経営指標（単位：%）

項目	水道事業	下水道事業
総収支比率	100.3 (79.2)	105.9 (104.5)
累積欠損金比率	0 (-)	0 (-)
電子メータ設置率(%)	27.8	(26.1)

※（ ）内は26年度経営計画の目標値

2. 主要事業

(1) 基幹管路耐震化事業（水道事業）

災害に強く安定したライフラインの構築を図るため、基幹管路の耐震化事業を進めました。

基幹管路耐震化率(%)	10.0 (9.8)
-------------	------------

※（ ）内は26年度経営計画の目標値

(2) 処理場・ポンプ場施設耐震化事業（下水道事業）

災害においても一定の機能を確保できるように、計画的に管路や施設の整備を進めるため、耐震診断を実施しました。

3. 今後の取り組みについて

給水量、処理水量の減少が当初の予測を上回るペースで推移する厳しい状況が続くと見込まれますが、経営基盤強化への取り組みに努め、市民の皆さんが安心して生活を送ることができるよう良質な上下水道サービスの提供と安定的で効率的な事業運営を進めていきます。

※詳しい決算の状況（決算書）および「中期経営計画」は、水道部ホームページに掲載しています。
<http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/suidou/list152-222.html>

旧ヒダ工場内アンテナショップ 12月12日(土)にリニューアルオープン

江別らしいれんがの歴史的建造物として、市民に親しまれている旧ヒダ工場（東野幌町3-3）は、文化的価値を活かしながら、地域に賑わいをもたらす新たな商業施設として、来年3月全面オープンを目指し、改修工事が急ピッチで進められています。

この工事に伴い、一時閉館していたアンテナショップが、施設の再生に先立ち、新たな機能を追加して今月12日(土)、リニューアルオープンします。

新たに観光案内を設置

これまでの姉妹都市グresham市および友好都市土佐

市の情報

発信や特

産品の展

示・販売

のほか、

新たに観

光案内機

能を加え

ます。

また、江別の魅力のプロモーションと江別の特産品の展示・販売なども強化します。

名称は江別アンテナショップ

GET'S (ゲッツ)

江別市が、姉妹都市グresham市、友好都市土佐市を取り持つ関係にあることから、グresham



改修工が進められている旧ヒダ工場(上)とアンテナショップの完成模型(下)

えべつ
プレミアム
商品券の
使用期限は
12月31日(木)
です。

有効期限を過ぎての利用はできませんので、お早めにご利用ください。

また、有効期限にかかわらず商品券の払い戻しはできませんのでご注意ください。

【詳細】 江別商工会議所
☎ 382-3121

オープニングイベント

am)、江別(Ebetsu)、土佐(Tosa)の情報発信場所(Space)、特産品を扱うお店(Shop)のそれぞれの頭文字をつけた。また、情報や特産品をGET(手に入れる)の意味合いも込めています。

12月11日 内覧会/13時

オープニングセレモニー、

アンテナショップオープン/

13時30分 札幌管楽ソリス

ンと市内中学生・高校生との

合同演奏会

入場無料、申込不要。

13日(日)12時~17時/建築の

お仕事体験

19日(土)・20日(日)11時~17時

EBETSU x LOPPS X mas

マーケット

【詳細】 商工労働課 ☎ 381-1023

2か所の都市計画案を縦覧

市では、都市計画法に基づく用途地域の変更および地区計画の決定の手続きを進めています。

この都市計画案の縦覧を次のとおり行います。

●縦覧を行う都市計画の案

・札幌圏都市計画用途地域の変更(図1)

・札幌圏都市計画地区計画の決定(図2)

●縦覧期間

12月7日(月)から21日(月)までの土・日曜日を除く8時45分から17時15分まで。

●縦覧場所

市役所本庁舎2階・都市計画課。

なお、この都市計画の案にご意見のある市民および利害関係のある方は、縦覧期間終了までに意見書を都

市計画課へ提出することができます。

【詳細】 都市計画課計画係 ☎ 381-1038



図1 用途地域変更予定か所

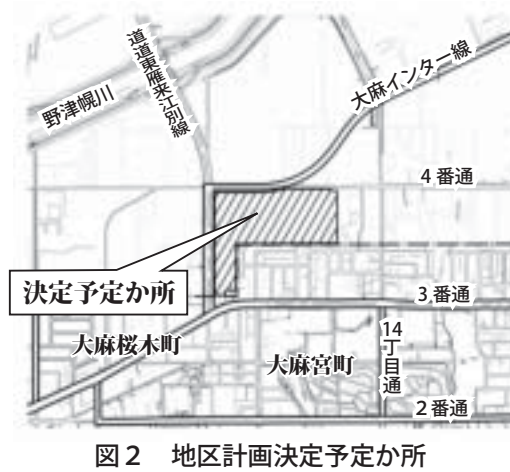


図2 地区計画決定予定か所



除雪作業は、国・北海道・市がそれぞれ管理している車道や歩道を担当します。このうち、市道は受託業者の江別環境整備事業協同組合が行います。なお、除雪は出勤・通学を考慮して、朝7時までに終了するようにしています。が、朝方の降雪で出勤時間が遅くなることや、吹雪などによる視界不良のときは、事故防止のために作業を中止する場合もあります。交通障害が予想される場合を除き、日中に除雪作業は行いませんのでご了承ください。

自治会排雪制度の積極的な利用を

自治会が中心となって行う生活道路の排雪には、排雪用ダンプカー（運転手付き）と排雪用ロータリー車（運転手は別）を年1回に限り市の負担で貸し出しています。希望日の2週間前までに、自治会長が区長名で、土木事務所にお申し込みください。土・日・祝日は希望が多いため、希望日を変更していただくこともあります。なお、ロータリー車の運転手と安全誘導員、雪を集めるシヨベル

除雪は幹線道路や生活道路 **769km**、歩道 **170km**

排雪は幹線道路バス路線など **120km**

平成 27 年度

除排雪情報

ローダーは自治会で用意し、実施する業者と日程などを打ち合わせの上、お申し込みください。初めて利用する自治会は、事前に土木事務所または除雪センターにご相談ください。

自治会排雪の際は、個人の敷地内の雪を道路に出さないようご協力をお願いします。

雪堆積場は3か所

3月20日まで開放予定

●開放する雪堆積場

①石狩川河川敷（工業町榎本公園そば）

②大森13丁目通り（麻別川横）

③野幌1号線道路（杜の美江別自動車学校横）

●開放時間帯

①5時～20時、

②・③8時～18時。

※雪を捨てる際は、絶対に「ごみ」は持ち込まないようにお願いします。

雪の情報は市HPで

除排雪や降雪に関する詳細情報を、市のホームページで公開しています。

市道除雪のお問い合わせは、24時間体制で対応する除雪センター（江別環境整備事業協同組合内） ☎ 381-6622へ。

ご協力をお願いします

間口の雪処理は適切に

除雪車が通った後の間口の雪は、各ご家庭や事業者において、道路交通に支障がないように適切な処理をお願いします。

なお、家庭用除雪機を使用する場合や間口の雪処理を業者に依頼する場合についても、適切な処理と近隣住民への配慮をお願いします。

道路への雪出しはやめましょう

道路交通に支障があるような道路への雪出しは、事故等の原因となるので絶対にやめましょう。

ごみ出しのルールを守りましょう

ごみが雪に埋もれていると、除雪の際にごみが散乱する場合がありますので、収集日時を守り、ごみが埋もれないような出し方にもご協力をお願いします。

路上駐車は絶対にやめましょう

車が道路を塞ぎ、除雪ができなくなる場合があります。

騒音にご理解ください

除排雪作業時は深夜から早朝にかけて実施します。騒音などでご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

作業中の除雪車は危険です

お子さんのいる家庭では、事故防止のため日頃から「除雪車には近づかない」「そばで遊ばない」を徹底してください。

屋根の雪下ろしは小まめに

暖気になると屋根からの落雪事故が増えます。雪下ろしは小まめに行い、作業の際は事故に十分注意してください。

【詳細】土木事務所

☎ 383-5900

国道・道道の除雪に関する問い合わせ先

●国道12号と337号

岩見沢道路事務所

☎ 0126-22-4000

●国道275号（札幌市境から新石狩大橋手前まで）

札幌道路事務所

☎ 011-854-6111

●国道275号（新石狩大橋から当別町境間）

札幌道路事務所当別分庁舎

☎ 0133-23-2074

●道道全路線

北海道空知総合振興局札幌建設管理部当別出張所（旧土現当別出張所）

☎ 0133-23-2220

冬季休館します



旧町村農場などの施設は、冬期間閉館しています。冬季閉館期間中は、指定管理者が定期的な巡視を行うなど、安全対策を講じていますが、万一、敷地内で雪穴や雪庇（せっぴ）などの危険な状況を見かけましたら、ご連絡ください。

また、子ども達が危険な場所で遊んでいるのを見かけましたら、一声掛けていただきますようお願いいたします。

敷地内への重機による雪の押し込みは禁止しております。家庭用除雪機での雪入れも、施設の破損や雪穴などによる事故の原因となりますので、控えてください。

冬季休館施設	問い合わせ先
旧町村農場 (4/28 まで休業)	江別河川防災環境事業 協同組合 ☎ 391-0990
ガラス工芸館 (4/30 まで休業)	生涯学習課生涯学習係 ☎ 381-1060
江別市屯田資料館 (4/28 まで休業)	郷土資料館 ☎ 385-6466

暴風雪に備えましょう!

猛ふぶきなどの荒天時、重大な災害が起こる恐れがある場合、気象台から「暴風雪警報」が発表されます。

警報の発表中は、天候が変わりやすく、晴れていても猛ふぶきになる場合もあり、屋外の行動は危険を伴います。車の運転は視界が悪くなるため、交通事故に注意しましょう。

また雪にはまって、車が動かなくなる場合もあるので、やむを得ず運転するときには、車内に閉じ込められても対応できるよう、防寒用品なども用意しましょう。

また、冬は電線の着雪による停電にも注意が必要です。日頃から停電に備えてラジオや電源を要しないポータブルストーブなどを準備しておきましょう。テレビ・ラジオなどで最新の気象情報を確認し、暴風雪が予想されるときは外出を控えましょう。

暴風雪に関する資料、最新の警報の発表状況は札幌管区気象台の HP から確認できます。

雪雲の状況や警報の発表は次のホームページをご覧ください

【気象庁札幌管区気象台ホームページ】
<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>
 【江別市防災情報（通行止情報等）】
<http://bousai.city.ebetsu.hokkaido.jp/>

【詳細】危機対策室 ☎ 381-1407



冬の公園では 道路への 雪穴、落雪、飛び出しに 注意しましょう!

冬の公園の注意事項

1 大型遊具には近づかない

雪穴ができやすいので、大型遊具には近づかないようにしましょう

2 雪が落ちる場所に近づかない

トイレなど、屋根から雪が落ちそうな場所には近づかないようにしましょう

3 立入禁止に入らない

立入禁止テープやロープで囲んでいる箇所には入ってはいけません

4 道路へのソリ遊びは禁止

道路に向かってのソリ遊びは危険です。安全な場所で遊びましょう

冬の公園は、雪遊びの盛んな飛鳥山公園（3番通側）と湯川公園（4番通側）の2箇所を開放します。他の公園のトイレ

公園の子どもたちに声かけをお願いします

冬の公園は、雪遊びやソリ滑りなど、冬ならではの楽しみがありますが、たくさん危険が潜んでいます。注意事項に従って利用しましょう。

雪季公園の トイレ開放は2か所

起や事故防止措置を行っておりますが、もし、危険な箇所でも遊んでいるお子さんがいましたら、地域の皆さんで一言声をおかけいただきますようお願いいたします。

冬季のトイレは、雪遊びの盛んな飛鳥山公園（3番通側）と湯川公園（4番通側）の2箇所を開放します。

重機による雪入れはやめましょう

は、凍結防止のために4月下旬まで閉鎖します。

公園内に重機で雪を入れるのはやめましょう。高い雪山ができると、遊んでいる子どもたちへの危険性が増すだけではなく、雪の重さで遊具や樹木、芝などが破損し多額の修理費用がかかります。重機による公園への雪入れは行わないでください。

また、除雪を業者に依頼する際は、排雪先を確認されたうえで契約しましょう。

【詳細】公園指定管理者 草野作工（株） ☎ 398-3010・都市建設課公園係 ☎ 381-1045

マイナンバー



通知カードの確認を

何が届くの？

11月末までに転送不要の簡易書留で住民票の住所宛にマイナンバー（個人番号）が記載された通知カードが送付されています。



▼通知カード送付用の封筒

配達時に不在の場合はピンク色の不在連絡票が入ります。1週間以内であれば、自動音声受付【0120-06-3181、携帯電話からは0570-0550-888】に連絡すると再配達されます。

それ以降は市役所でお預かりします。市民課 ☎ 381-1020へご連絡ください。

届いた後は？

左記の3種類の書類が揃っているか確認してください。

- ①「通知カード」および「個人番号カード交付申請書」
- ②「マイナンバー（個人番号）のお知らせ 個人番号カード交付申請のご案内」
- ③「個人番号カード交付申請書の送付用封筒」

大切に保管を

マイナンバーは、平成28年1月以降、税金や年金、福祉などの申請書に記入するほか、勤務先などでも使います。また、通知カードは、下記の個人番号カードを受け取る際に必要です。

詳細

- マイナンバー総合フリーダイヤル ☎ 0120-95-0178
- 市民課 ☎ 381-1020（個人番号カード・通知カードに関すること）
- 企画課 ☎ 381-1015（マイナンバー制度に関すること）

個人番号カードとは

交付は来年1月から利用希望者のみ申請を

個人番号カードは、利用したい方のみ任意で申請します。交付開始は平成28年1月以降です。

「個人番号カード交付申請書」に必要事項を記入し、顔写真を貼付の上、同封の返信用封筒に入れて郵送してください（初回交付手数料は無料）。

※詳細は、同封されている「マイナンバー（個人番号）」のお知らせ 個人番号カード交付申請のご案内をご覧ください。

受け取り方法

平成28年1月以降、申請者の自宅に、受け取り場所を記載した「交付通知書」が送られます。

本人が受け取り場所に、本人確認書類などの必要書類をお持ちいただき、通知カードを返却の上、個人番号カードをお受け取りいただきます。

申請方法は？

通知カードの下部に印刷さ

住民基本台帳カード発行終了

個人番号カードの発行にともない、住民基本台帳カード（住基カード）の申請受付は平成27年12月3日（木）をもって終了します（郵送申請時は当日必着）。また、住基カードに搭載できる電子証明書の発行は平成27年12月22日（火）16時で終了します。

なお、現在お持ちの住基カードは有効期限までご利用いただけますが、個人番号カードを申請する場合には、お持ちの住基カードを返却いただく必要があります。

「通知カード」および「個人番号カード交付申請書」

通知カード

個人番号 1234 4567 8901

氏名 番号 花子

住所 北海道 江別市 ○○町○番地○

平成 ○年 ○月○日 性別 女 江別市長

発行 平成27年10月○日

個人番号カード交付申請書

申請書ID 1234 5678 9012 3456 7890 123

氏名 番号 花子

住所 北海道 江別市 ○○町○番地

生年月日 平成○年○月○日 性別 女

（付録文字情報）

電話番号 在外居住の氏名 在外居住の氏名

在留期間等の満了日 在留期間等の満了日

※入力されている情報は、平成27年10月○日現在のものです。左のQRコードを読み取るとスマートフォン等から交付の申請ができます。

10000000000000 01/01
10000000000000000000

視覚障がい者用 音声コード

表面

裏面

通知カード部分
個人番号カード交付申請書部分

市職員の給与と人数

市は、限られた人材を最大限に活用し、行政への要望の変化に柔軟に対応できるよう、定員管理と人件費の適正化に努めています。給与・人事・研修などに関する詳細は、年内に市ホームページと市役所本庁舎1階情報公開コーナーで公開する予定です。【詳細】職員課人事厚生担当 ☎ 381・1007

職員などの給与

職員の給与は、職務の内容と責任の度合いに応じて支給される給料と、扶養手当や通勤手当などの一定の条件に当てはまる場合に支給される諸手当で構成されています。その額は、国家公務員や民間企業の給与などを考慮し、市議会の議決を経て、条例で定められています(表①～③)。

また、市議会議員の報酬や市長などの特別職の給料は、市内の学識経験者などで構成する特

退職手当

職員の退職手当を支給するため、北海道市町村職員退職手当組合に加入しています。退職時には、この組合から退職時の給料月額、勤続年数、退職事由に応じて計算された金額が支給されます(表⑤)。

別職報酬等審議会の答申を受け、市議会の議決を経て、条例で定められています(表④)。

職員数の状況

平成27年4月1日現在の職員数は1156人で、平成26年4月1日と比較すると4名増となっています(表⑥)。

人件費の状況

人件費とは、職員に支払われる給料・手当のほか、共済費(民間企業という社会保険料のうち事業主が負担する部分)を含む費用の合計をいいます。

江別市を道内各市平均と比較すると、市民一人当たりの人件費は、江別市が下回っています(表⑦)。

また、国家公務員の給与水準を100とした場合の江別市の給与水準「ラスパイレス指数」は平成26年4月1日現在、99.1でした(表⑧)。

①学歴別初任給 (H27.4.1 現在)

職種学歴区分	江別市職員		国家公務員	
	初任給	2年経過	初任給	2年経過
一般行政職	大卒	17万4,200円	18万6,100円	20万100円
			総合職大卒 18万1,200円	
	高卒	14万2,100円	18万6,100円	
			一般職大卒 17万4,200円	
			一般職高卒 14万2,100円	15万500円

②経歴年数別・学歴別平均給料月額 (H27.4.1 現在)

職種学歴区分	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政職			
大卒	27万5,358円	33万7,571円	37万7,239円
高卒	-	29万3,400円	32万4,900円

③諸手当の状況 (平成26年度決算)

区分	内容	1人当たり平均支給月額
扶養手当	扶養親族のある職員に支給	1万9,367円
通勤手当	●交通機関を利用：運賃などに応じて支給 ●自動車等を使用：通勤距離に応じて支給	5,404円
住居手当	自ら居住する住宅を借り受け、家賃を払っている職員に家賃に応じて支給	2万5,414円
時間外手当	勤務時間を超えて勤務した職員に支給	4万3,333円
寒冷地手当	11月から翌年3月まで支給	1万7,838円
期末勤勉手当	支給月	期末手当
	6月	1.225月分
	12月	1.375月分
	計	2.6月分
	加算措置	職制上の段階、職務級などによる加算措置あり

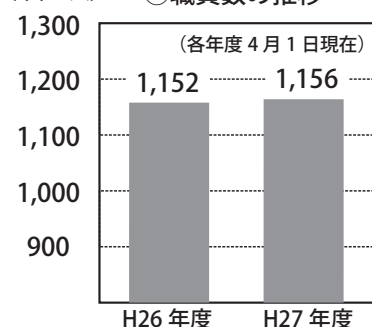
④特別職の給料・月額報酬 (H27.4.1 現在)

区分	給料・報酬	期末手当	寒冷地手当
市長	89万3,000円	4.1月分	一般職と同じ
副市長	72万2,000円	4.1月分	一般職と同じ
議長	45万6,000円	4.1月分	-
副議長	40万7,000円	4.1月分	-
議員	37万8,000円	4.1月分	-

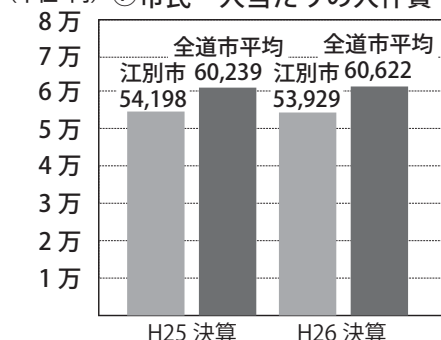
⑤退職手当の支給割合 (H27.4.1 現在)

勤続年数	江別市職員・国家公務員	
	自己都合	早期・定年
20年	20.445月分	27.405月分
25年	29.145月分	34.5825月分
35年	41.325月分	49.590月分
最高限度額	49.590月分	49.590月分
その他の加算措置	なし	定年前早期退職特例(2~45%の加算)

⑥職員数の推移 (単位:人)

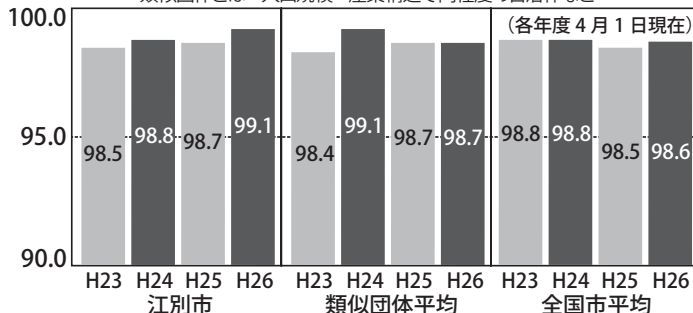


⑦市民一人当たりの人件費 (単位:円)



⑧平成26年度ラスパイレス指数(※)

類似団体とは=人口規模・産業構造で同程度の自治体など



※全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経歴年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。

なお、グラフ中の平成24年から25年の値は国家公務員の時限的な(2年間)給与改定・臨時特例法による給与減額措置が無いとした場合の値。

平成26年度の決算

江別市の平成26年度決算がまとまりました。市民の皆さんに納めていただいた税金や国から配分された地方交付税などの収入によって、市が行った事業や財政状況の概要をお知らせします。

【詳細】 財政課 ☎ 381-1010

【一般会計歳入】

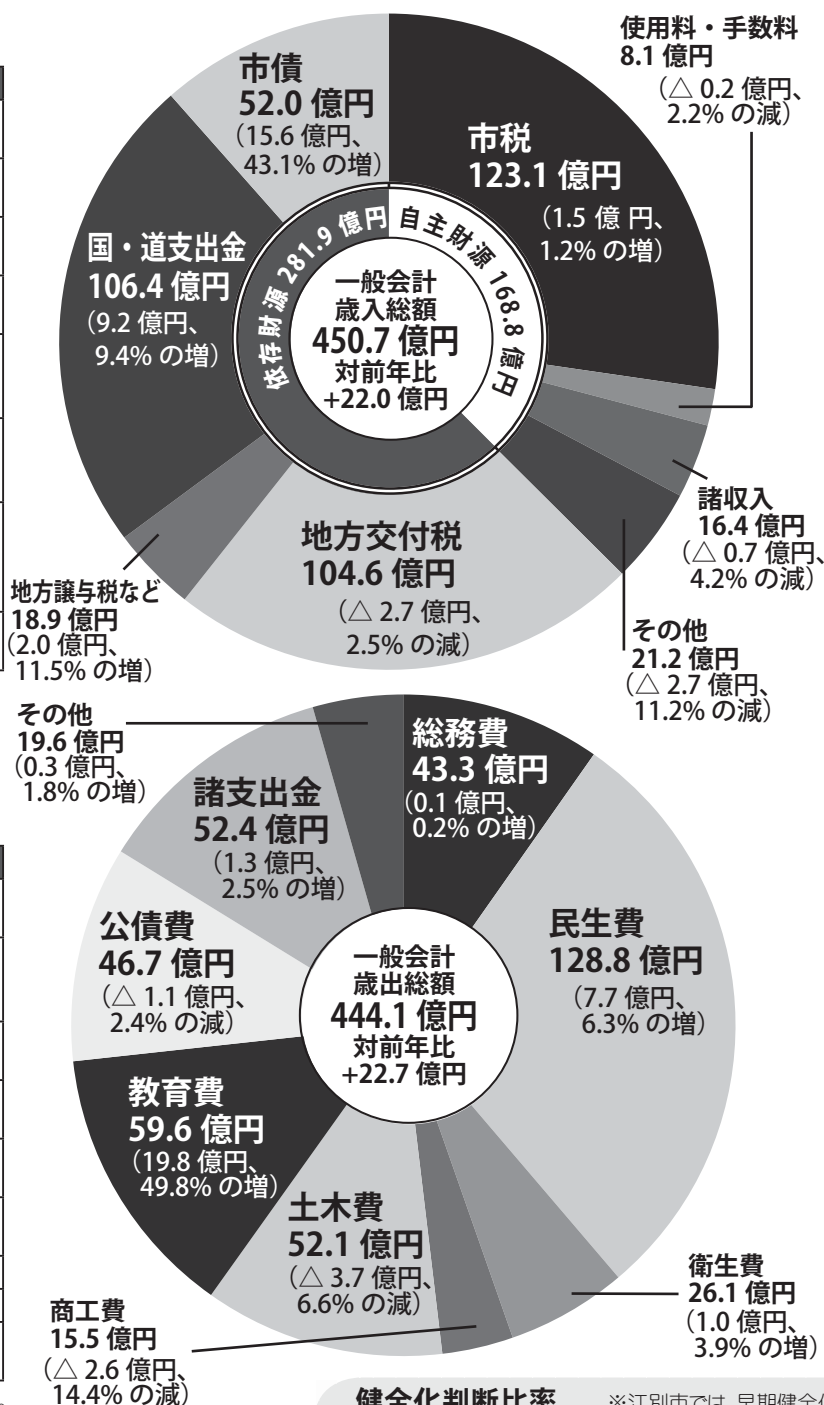
	科目	内 容
自主財源	市税	市民税、固定資産税、都市計画税など
	使用料・手数料	公共施設の使用料、住民票発行・ごみ処理手数料など
	諸収入	貸付金の返済金や宝くじの交付金など
	その他	基金の取り崩し、前年度繰越金、寄附金など
依存財源	地方交付税	一定水準の行政サービスを行うために国から配分される交付金
	地方譲与税など	国が徴収した特定の税のうち、一定の基準で地方に配分されるものなど
	国・道支出金	道路・学校整備や障害者自立支援給付など、特定の事業に対する国・道からの負担金・補助金など
	市債	施設や道路建設などに関する借入金

平成26年度は個人・団体合わせて992万9千円の寄附金がありました。環境・福祉・教育事業など、寄附の趣旨に沿って活用します。

【一般会計歳出】

科目	内 容
総務費	戸籍・住民基本台帳、庁舎管理など
民生費	児童手当、後期高齢者医療費、障害者自立支援給付費といった医療・福祉の費用など
衛生費	健診、予防接種、ごみ処理、葬斎場、墓地など
商工費	商工業、消費者保護、観光など
土木費	道路、橋りょう、公園、除雪、治水など
教育費	義務教育費、体育館・図書館など
公債費	地方債の元利償還金など
諸支出金	特別会計への繰出金など
その他	議会、労働、農林水産業、消防

職員給与費は各科目に分類しています。



健全化判断比率

※江別市では、早期健全化基準（黄信号）と財政再生基準（赤信号）の数値を超える項目はありませんでした。

4 指標	江別市の健全化判断比率	早期健全化基準（黄信号）	財政再生基準（赤信号）
実質赤字比率	該当なし	12.12%	20.00%
連結実質赤字比率	該当なし	17.12%	30.00%
実質公債費比率	11.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	34.6%	350.0%	

	歳 入	歳 出	差引収支額
国民健康保険	137 億 4,885 万円	133 億 5,518 万円	3 億 9,367 万円
後期高齢者医療	14 億 7,887 万円	14 億 7,459 万円	428 万円
介護保険	84 億 3,319 万円	83 億 4,111 万円	9,208 万円
基本財産基金運用	3 億 3,272 万円	3 億 3,171 万円	101 万円

水道事業
業務の状況
給水人口 119,341 人 (△ 556 人)
総給水量 10,999,073m ³ (△ 357,460m ³)
有収水量 (※) 10,323,653m ³ (△ 123,835m ³)
決算の状況
収益的収支の決算
収入 25 億 8,352 万円 支出 25 億 2,241 万円
資本的収支の決算
収入 7,836 万円 支出 10 億 180 万円

下水道事業
業務の状況
処理区域内人口数 116,698 人 (△ 498 戸)
総処理水量 17,525,037m ³ (△ 586,270m ³)
有収水量 (※) 10,649,119m ³ (△ 107,335m ³)
決算の状況
収益的収支の決算
収入 36 億 7,438 万円 支出 34 億 3,543 万円
資本的収支の決算
収入 11 億 8,188 万円 支出 22 億 3,423 万円

病院事業
業務の状況
入 院 90,390 人 (△ 7,182 人)
(診療日数 365 日) 247.6 人/日 (△ 19.7 人/日)
外 来 181,161 人 (△ 6,869 人)
(診療日数 244 日) 742.5 人/日 (△ 28.1 人/日)
決算の状況
収益的収支の決算
収入 70 億 1,122 万円 支出 73 億 9,259 万円
資本的収支の決算
収入 9 億 3,442 万円 支出 12 億 7,432 万円

() 内は前年度比の数値です。

※有収水量とは、料金徴収の対象となる水量のことです。

入湯税・都市計画税の使われ方

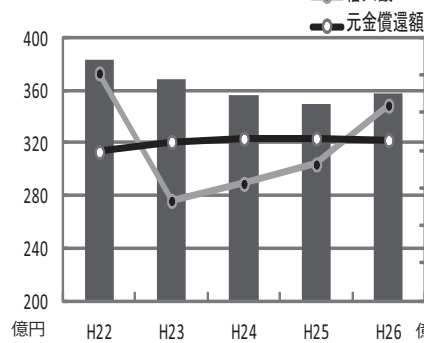
入湯税 (106.7 万円)

環境衛生施設の整備 (35.6 万円)	環境クリーンセンター経費 など
消防施設等の整備 (35.5 万円)	消火栓の維持管理など
観光振興 (35.6 万円)	地域発見魅力発信事業など

都市計画税 (9 億 5,666 万円)

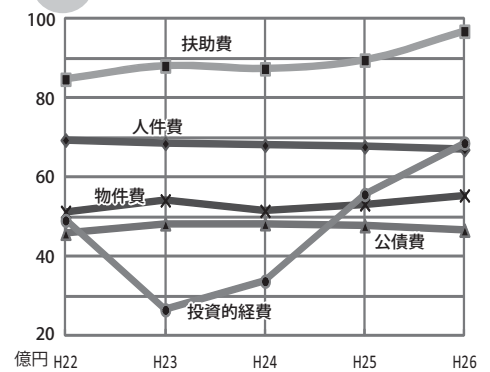
公園事業 (1 億 2,906 万円)	公園管理事業など
下水道事業 (8 億 468 万円)	雨水処理等負担など (下水道事業会計繰出金)
土地区画整理事業 (2,292 万円)	江別の顔づくり事業など

市債残高の推移 (一般会計)



平成 26 年度の市債残高は、小中学校の改築などに伴い増加しました。

歳出の推移



平成 26 年度は、小中学校施設整備や江別の顔づくり事業などにより、前年度に比べて投資的経費が増加しています。

平成 27 年度 予 算

上半期の 執行状況

各会計予算の執行状況

一般会計	歳入予算額	収入済額	執行率	歳出予算額	支出済額	執行率
	471 億 2,540 万円	205 億 3,374 万円	43.6%	471 億 2,540 万円	204 億 1,224 万円	43.3%
特別会計						
国民健康保険	148 億 2,400 万円	56 億 5,104 万円	38.1%	148 億 2,400 万円	59 億 5,570 万円	40.2%
後期高齢者医療	15 億 5,200 万円	5 億 1,412 万円	33.1%	15 億 5,200 万円	5 億 1,537 万円	33.2%
介護保険	89 億 1,579 万円	35 億 7,175 万円	40.1%	89 億 1,579 万円	35 億 2,594 万円	39.5%
基本財産基金運用	2 億 4,700 万円	197 万円	0.8%	2 億 4,700 万円	86 万円	0.3%
企業会計						
水道事業	収益的収支 26 億 4,656 万円 資本的収支 3 億 2,466 万円	11 億 2,241 万円 0 円	42.4% 0.0%	23 億 9,874 万円 13 億 7,946 万円	8 億 9,429 万円 7 億 7,666 万円	37.3% 56.3%
下水道事業	収益的収支 36 億 6,724 万円 資本的収支 14 億 6,877 万円	11 億 9,792 万円 1 億 4,927 万円	32.7% 10.2%	34 億 579 万円 26 億 8,763 万円	6 億 5,419 万円 14 億 6,626 万円	19.2% 54.6%
病院事業	収益的収支 73 億 2,595 万円 資本的収支 8 億 3,365 万円	38 億 9,601 万円 4 億 464 万円	53.2% 48.5%	74 億 3,554 万円 12 億 2,885 万円	30 億 7,213 万円 4 億 259 万円	41.3% 32.8%

地方債の状況

会計名	残 高
一 般	338 億 5,481 万円
水 道	30 億 5,859 万円
下水道	131 億 9,830 万円
病 院	74 億 1,570 万円
合 計	575 億 2,740 万円

一時借入金の状況

会計名	借 入 額
一 般	0 円 (限度額 100 億円)
水 道	0 円 (限度額 1 億円)
下水道	0 円 (限度額 6 億円)
病 院	7 億円 (限度額 30 億円)

※当初予算で限度額を設定している会計を記載

市有財産の状況

区 分	数 量	市民 1 人当たり
土 地	657 万 9,117 ㎡	55.02 ㎡
建 物	37 万 988 ㎡	3.10 ㎡
各種基金 (現金等)	82 億 9,069 万円	6 万 9,328 円
各種基金 (土地)	17 万 658 ㎡	1.43 ㎡
債権・有価証券・出資金	9 億 1,768 万円	7.67 円
車 両	121 台	—

平成 27 年 10 月 1 日現在の住基人口 119,587 人

パブリックコメント

ご意見をお待ちしています。



●共通事項

【予算案、条例案の配布場所】

担当課窓口、市役所本庁舎 1 階情報公開コーナー、市役所大麻出張所、水道庁舎内証明交付窓口、情報図書館、市民会館、各公民館、野幌鉄南地区センター、豊幌地区センターで配布するほか、市ホームページでも配布します。

【意見の提出方法】

所定の様式 (②は任意の様式でも可) に記入のうえ、持参、郵送、ファクスまたは E メールで各提出先へ。電話では受け付けていません。

【意見の公開】

お寄せいただいた意見などは、個人を特定せずに市ホームページなどで公開する予定です。なお、意見提出者への個別の通知はしません。

平成 28 年度新年度予算

平成 28 年度の予算編成過程で、市民の皆さんと情報を共有し、協働のまちづくりを進めていくため、平成 28 年度予定事業などの一部について予算要求状況をお知らせするとともに、意見を募集します。

●募集期間 12 月 4 日(金) ~ 平成 28 年 1 月 4 日(月)必着
提出先・詳細 財政課 〒067-8674 高砂町 6、☎ 381-1010、FAX 381-1070、Email = zaisei@city.ebetsu.lg.jp

江別市消費生活センター条例 (素案)

消費者安全法が改正されるに伴い、消費生活に関する相談や情報提供などを行う江別市消費生活センターを設置するため、当該センターの組織および運営に関する事項などを定める条例案についての意見を募集します。

●募集期間 12 月 15 日(火) ~ 平成 28 年 1 月 13 日(水)必着
提出先・詳細 商工労働課 〒067-8674 高砂町 6、☎ 381-1023、FAX 381-1072、Email=shoko@city.ebetsu.lg.jp

えべつコミコみ

54号

ごみ・資源物は収集日当日、朝9時までにごみステーションに出しましょう。

指定ごみ袋は
1枚からでも
購入できます。

ごみを正しく分別し 火災事故を防ぎましょう



ごみを正しく分別することは大切です。特に、「燃やせるごみ」

や「燃やせないごみ」の中にガスカセット缶、スプレー缶、ガスライターなど発火のおそれのあるごみが混ざると、ごみ処理施設や収集車両などの火災事故につながり大変危険です。

ごみを出す前にもう一度確認をして、発火のおそれのあるごみは正しく出しましょう。

ガスカセット缶、スプレー缶、ガスライター、乾電池などは、「危険ごみ」の収集日に無料で収集しています。スプレー缶などでは、中身の見える袋に入れてごみステーションへ出しましょう。なお、危険ごみは、環境クリーンセ

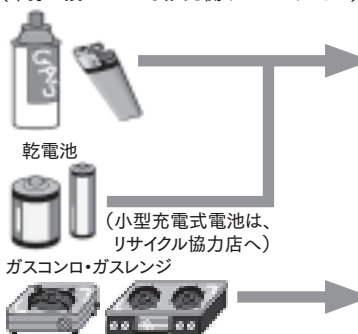
ルールを守って小型家電、古着・古 布回収ボックスを利用しましょう

市では家庭から出る不要な小型家電や古着・古布などの資源を有効活用するため、市内に回収ボックスを設置していますが、近ごろ回収できないものが入れられていることがあります。ブラウン管式モニター、食器やガラス製品、靴、バッグ、事業所で使用していた小型家電などは市では回収でき

ませんので、各自で適正に処理してください。回収ボックスに入れられるものは、「分別の手引き」や市ホームページなどで確認してください。処理方法について不明な点は、廃棄物対策課（☎383・4211）またはごみの出し方相談ダイヤル（☎384・5600）へご相談ください。長く回収を続けていくためにも、皆さんのご協力をお願いします。

【詳細】廃棄物対策課 ☎383・4211

ガスカセット缶、スプレー缶、ガスライター
(中身が残っていても、穴を開けないでください)



危険ごみ

大型ごみ

11

【詳細】廃棄物対策課 ☎383・4211

ごみステーションへの 家庭ごみの出し方

ご協力をお願いします

「指定ごみ袋」は、大きさによって入れられる量が決まっています。しかし、中にはごみが大きくはみ出すなど、ルールが守られていない場合があります。「指定ごみ袋」を使って出すときは、はみ出さないようにしてください。

詳しいごみの出し方については、「分別の手引き」をご覧ください。

【詳細】廃棄物対策課 ☎383・4217



適正な出し方

ごみが袋に納まり、取っ手などを縛ることのできる状態



不適正な出し方

ごみが袋に納まらず、取っ手などを縛っていない状態

冬期間のお願い

吹雪や大雪のときは 次の指定収集日に

吹雪や大雪のときは、収集車両がごみステーションまで近づけず、収集作業ができないことがあります。

このようなときは、次の指定収集日に出すようご協力をお願いします。

自治会や地域で行う排雪作業時のごみ・資源物の出し方

ごみ・資源物の収集日が、自治会や地域で行う排雪作業と重なることがあります。その場



合、排雪作業車や雪運搬ダンプなどでごみ収集車が収集路線に入らず、収集できないことがありますので、排雪作業日はごみ・資源物を出さないよう、皆さんのご協力をお願いします。

また、排雪作業を予定している自治会などにおいて、排雪作業日とごみ・資源物の収集日が重なった場合は、事前に廃棄物対策課へご連絡ください。

【詳細】 廃棄物対策課 ☎383-4217

年末年始のごみ・資源物の出し方

年末年始の収集日 変更などのお知らせ

年末年始の収集は、休業や臨時収集日の増設など変更がありますので、「収集日カレンダー」を確認ください。「大型ごみ」やし尿のくみ取りなど、年内は混み合いますのでご希望に添えないこともあります。お早目に申し込みください。

◇燃やせるごみ、燃やせないごみ

年内は12月31日(木)まで収集し、年始は1月4日(月)から収集を開始します。臨時収集日は、「収集日カレンダー」で確認してください。

◇資源物、危険ごみ

年内は12月28日(月)まで収集し、年始は1月4日(月)から収集を開始します。

◇大型ごみの受付と収集

12月29日(火)から1月3日(日)まで休業します。年内の回収を希望する方は、12月23日(木)までに大型ごみ受付センター(☎380-6000)へ申し込みください。

◇し尿のくみ取りの受付と収集

年内は12月28日(月)まで行い、12月29日(火)から1月3日(日)まで休業します。年内の処理を希望する方は、12月12日(土)までに道央衛生(株)(☎383-9080)へお申し込みください。

年末年始の施設開館日 (ごみの持ち込み、家具の提供)

◇環境クリーンセンター

片付けや引っ越しなどでごみが多量に出た場合は、環境クリーンセンター(八幡122 ☎391-0422)へ自己搬入できます。

1月1日(金・祝)から3日(日)までの休業日を除き、9時から17時まで(12時から13時までは除く)毎日受け入れしています。

●家庭ごみ処理手数料は10kgにつき90円で、現金により納めてください。「指定ごみ袋」「ごみ処理券」「大型ごみ処理シール」は使えません。

●受け入れは、江別市内より出た「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「大型ごみ」に限ります。

●事前に分別し、ご自身で持ち込みください。

●身分を証明するものの提示を求めることもあります。

●ごみは、ご自身で指定場所に下ろしていただきます。

◇リサイクルバンク

展示施設は12月29日(火)から1月3日(日)まで休業します。年内の回収を希望される方は、12月21日(月)午前までに江別リサイクル事業協同組合(☎385-7124)へ申し込みください。申し込みが多い場合は、希望に添えないこともあります。

ごみ処理経費と手数料(単位:千円)(表1)

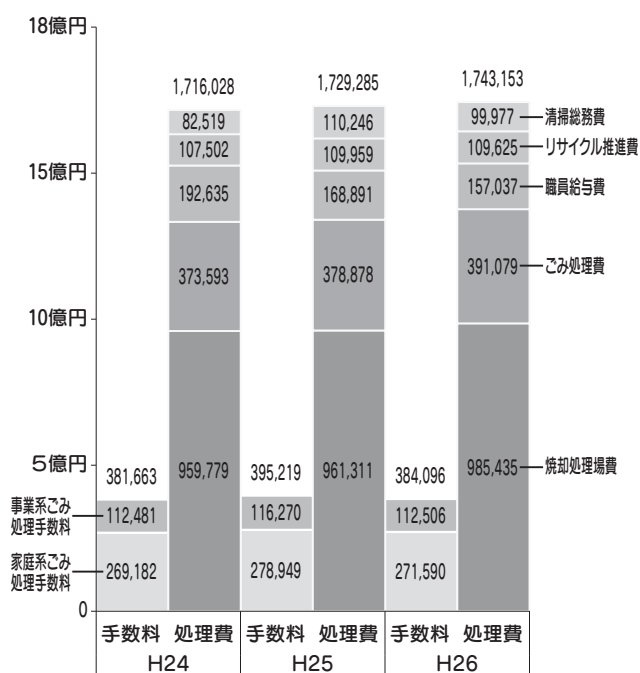
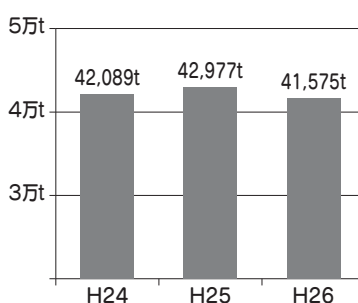


表1のとおり、平成26年度のごみ処理に要した経費は17億4315万3千円となり、指定ごみ袋などの家庭系および事業系手数料収入の合計は3億8409万6千円で、ごみ処理経費全体の約22%になります。これらの収入は、ごみ処理経費に掛かる貴重な財源として活用しています。

また、表2のとおり、平成26年度のごみの総排出量は4万1575トンで、近年ほぼ横ばいです。

ごみの総排出量(表2)



引き続きごみの減量とリサイクルの推進など、市民の皆さんのご協力をお願いします。

【詳細】 廃棄物対策課 ☎383-4217

平成26年度のごみ処理費用と ごみ処理手数料など



地域あそびのひろば「さなえ」で、お母さんと話す子育て支援コーディネーター（右）

子育てのこと 気軽に声をかけて

子育て支援 コーディネーターが 相談にのります

悩み相談 最初の窓口

「急用で子どもを預けたい場合はどうしたらいいの」「新制度で何が変わったの」「市内各地域で開催される子どもと親が遊べる「地域あそびのひろば」では、子育てに関するさまざまな質問が寄せられます。子育てに関する悩みは人それぞれですから、どこに行けば疑問が解決できるのか分からぬ人も多いようです。そんな方の最初の窓口になる「子育て支援コーディネーター」が今年7月から始まりました。子育てに関するさまざまな疑問や不安などについて、専門的に相談を受け付けて、解決のお手伝いをします。

身近な場所で

コーディネーターは、市役所や地域あそびのひろば、ぽこあぽこなどを回り、直接相談を受けるほか、電話、家庭を訪問しての相談も受け付けます。コーディネーターの長沢洋子さんは「自家用車がない方も多いので、いろいろな場所に出向いて、直接お話を伺うのは大切です。信頼できると思っていたければ、些細なことも相談しやすいと思

います」と話します。

さまざまな内容に対応

特に多い質問は、保育園・幼稚園・認定こども園などの情報、一時預かりなどに関する相談です。コーディネーターは、保育園や幼稚園、市内の子育てに関する情報を日頃から収集し、子育てに関わる仕事に携わってきた経験も生かして、さまざまな相談の解決の糸口を探します。

コーディネーターの高橋恵さんは「子育ての悩みや不安を少しでも解決して安心して子育てができるようサポートします。まずは気軽に声をかけて」と利用を呼びかけます。

お気軽に
ご相談ください

子育て支援
コーディネーター
長沢 洋子さん（左）
高橋 恵さん（右）



一時預かりなどで、子育て中の方を支援しませんか？ ファミリーサポート提供会員募集

ファミリーサポートセンターでは、子育ての援助をしていただける方（提供会員）を募集しています。市内に居住している健康で援助活動に理解と熱意のある20歳以上の方なら、資格がなくても結構です。

（申込・詳細）江別市在宅福祉サービス公社
☎ 802-5004、（詳細）子育て支援課 ☎ 381-1408



子育て支援コーディネーター
による相談受付時間・場所

時間／月々金 10時～16時
場所／（午前）各「地域あそびのひろば」・子育てひろば「ぽこあぽこ」
（午後）市役所子ども育成課・子育てひろば「ぽこあぽこ」。そのほか月1回の保健センター「親子健康相談」でも相談を受け付けています。

相談専用電話 ☎ 381-1126

冬の子ども向け教室



公民館

冬の子ども教室

【共通事項】申込方法：12月12日(土)9時30分から料金を添えて各公民館に直接。先着申込者1人につき1名の申込(兄弟の分は一緒に申込可)。

会場・申込先・詳細
中央公民館 ☎ 382・2376

マンダラぬり絵 オーナメントを作ろう！

内容：大小の、木枠のついた



トレーシングペーパーに幾何学模様のぬり絵をして、オーナメントを作ります。

講師：五十嵐麻衣子さん。

日時：12月25日(金)10時～12時

対象：小学生(1～3年生は保護者同伴)。定員：10名。

料金：500円。

羊毛フェルトで 絵を描こう！

内容：羊毛フェルトをニードルで刺して動物の絵を作り、額に飾ります。

講師：岸本映さん。

日時：12月25日(金)13時～15時。

対象：小学生(1～3年生は保護者同伴)。定員：10名。

料金：500円。

会場・申込先・詳細

野幌公民館 ☎ 382・2414

冬の子ども陶芸教室

内容：オリジナルのマグカップを作ります。作品は釉がけ・本焼き後、冬休み期間中に引き渡します。

講師：野幌公民館陶芸窯管理人 千葉幸子さん。

日時：12月19日(土)13時30分～15時。

対象：小学生(1～3年生は保護者同伴)。定員：20名。

料金：400円。

自由にデコる フォトフレーム作り



内容：ベニヤ板とアクリル板でフォトフレームを作り、シールなどで飾り付けてオリジナルデザインに仕上げます。

講師：野幌公民館職員。

日時：12月23日(水・祝)10時～11時30分。

対象：小学生(1～3年生は保護者同伴)。定員：20名。

料金：400円。

会場・申込先・詳細

大森公民館 ☎ 387・3315

ネイチャークラフト 自由な木工細工

内容：間伐材や木の実を使って、動物や車、建物など自由な作成します。

講師：大森公民館職員。

日時：平成28年1月7日(木)10時～12時。

対象：小学生(1～2年生は保護者同伴)。定員：20名。

えぼあ探検隊 バックヤードツアー



内容：ふだんは見られない舞台の裏側を見学し、舞台設営・音響・照明操作を体験します。

講師：えぼあホール舞台技術員。

日時：平成28年1月8日(金)10時～12時。

会場：えぼあホール。

対象：小学生※保護者も一緒に参加できます。

定員：10名。

料金：200円。

自由研究を応援

その他の教室

ソーラー発電教室

内容：地球温暖化と太陽光発電について楽しく学んだ後、太陽光で動くソーラートレインの模型作りに挑戦します。

ソーラートレインは各自持ち帰ることができます。

日時：平成28年1月8日(金)12時30分～16時30分。

会場：江別市環境クリーンセンター(八幡122)、バス送迎あり(集合・解散：市役



冬休み特別少年少女発明クラブ オリジナルな 棚をつくらう

内容：木工で飾り棚を作ります。

日時：12月26日(土)、27日(日)13時30分～15時30分。

会場：江別小学校内発明教室。

対象：小学3年生～中学3年生。

定員：5名(先着)。

料金：1500円。

申込方法：12月17日(木)までに料金を添えて申し込み先に直接。

【申込・詳細】生涯学習課 青少年係 ☎ 381・1069